令和８年度第１回浦安市安全で安心なまちづくり推進協議会　議事録

１　開催日時　令和８年 10 月５日（月）14：00～15：15

２　開催場所　浦安市役所４階　Ｓ３・Ｓ４会議室

３　出 席 者　（委員）

森永会長、村瀬副会長、平野委員、男全委員、大塚委員、亀井委員、増田委員

（事務局）

新田課長、泊り主幹、細川係長、小林主事

４　議題

（１）令和８年上半期の浦安市の犯罪発生状況について

（２）Ｕモニ結果について

（３）防犯パトロールについて

（４）その他報告事項について

５　議事の概要

（１）令和８年上半期の浦安市の犯罪発生状況について

令和８年上半期の浦安市の犯罪発生状況について資料に基づき説明し、その後、委員より意見をいただいた。

（２）Ｕモニ（浦安市インターネット市政モニター制度）の（アンケート）結果について

Ｕモニ結果について資料に基づき説明し、その後、委員より意見をいただいた。

（３）防犯パトロールについて

防犯パトロールについて資料に基づき説明し、その後、委員より意見をいただいた。

６　会議経過

（１）令和８年上半期の浦安市の犯罪発生状況について

事務局より資料に基づき令和８年上半期の浦安市の犯罪発生状況について説明

１．刑法犯認知件数

委員　：刑法犯認知件数が前年同期比で減少しているのはなぜか。

事務局：自転車盗難の啓発活動、防犯カメラの整備、一部の市営駐輪場の清算方法が現金からＩＣに変更されたことなどが奏功。自転車盗難と万引きが減少傾向にある。

委員　：自治体が行っている防犯の取り組みを何かアピールできないか。

事務局：防犯カメラの整備を進めている。そのことにより浦安市の刑法犯認知件数が減少している一つの要因と考えている。

２．自転車盗の状況

委員　：防犯カメラを設置したことによる自転車盗難の減少など、効果を客観的に検証できないか。

事務局:防犯カメラ設置の啓発活動を行うことにより盗難件数が減少すると考えている。検証についてはこれから検討する。

委員　：市営自転車駐車場の番号毎に自転車盗難の統計を取ってはどうか。

事務局：参考にさせていただく。

委員　:盗難自転車の乗り捨てが多いようだ。深夜に盗まれるのではないかと思われる。市営自転車駐車場に人がいる時間といない時間で盗難の統計を取ってはどうか。

委員　：北栄で盗難が多い。入船はロータリーやバス停などが整備され見通しがよくなり、窃盗をしにくい環境になったと思う。そういったことを数値的に出せないか。

事務局：件数は減少してきているが、自転車の盗難の割合は北栄が多い。おっしゃられたことも盗難件数減少の一助になっているのではないかと思われる。

委員　：何らかの形で費用対効果を検証出来たらいいのではないか。

３．電話 de 詐欺の被害状況

委員　：ニセ警官による電話詐欺の被害は若い方も多いのではないか。

事務局：LINE からの被害が多く若者もいると認識しています。

委員　：高齢者だけではなく、30-40 代等の若い方にも啓発活動をしていただきたい。

委員　： 若い方にはチラシ等の紙媒体が届かない。SNS で啓発していただくのはどうか。

委員　：カリキュラムが難しいが、中高年代より啓発活動をしていただければと思う。

委員　：警察は高齢者に固定電話をできるだけ使用しないよう指導している。詐欺対策アプリを入れるようにしているが、どの程度の効果があるのか。

事務局：犯人グループが使っていた電話番号など警察の情報に基づいた番号を取り除いているので、一定の効果はある。

（２）U モニ結果について

前回報告できなかったため、今回事務局より資料に基づき U モニ結果について説明

委員　：(問 10-地域の防犯パトロールに参加したいかどうかの質問について)
回答者の年齢構成はどうなっているか。

事務局：年齢構成については後ほど調べて回答する。

委員　：子供が被害にあうことも多いので、子供向けのアンケートも必要ではないか。

委員　：単純集計だけではなく、年代や場所等も併せて、クロス集計も行うと分析が進むのではないか。

（３）防犯パトロールについて

事務局より資料に基づき防犯パトロールについて説明

委託の防犯パトロールについて課長より補足説明：

放送しながらの防犯パトロールについて理解が得にくい地域もある。委託の防犯パトロールの効果の検証は難しい。今後、防犯協会や自治会での防犯力を高

めていただければと考えている。

委員　：パトロール車を見たのは数回のみ。市内をくまなく回るのは効果が薄いのではないか。自治会のパトロールにご支援いただくほうがいいのではないか。
委託の防犯パトロールについては廃止案に賛成。

委員　：委託の防犯パトロールの効果には疑問がある。住民の防犯意識を高めるほうが大事。業者によるパトロールは廃止し、自治会でパトロールを実施してほしい。

委員　：自治会によっては、ほぼ毎日自治会所有の青色回転灯パトロール車で防犯パトロールをしているところもあれば、月に一度、徒歩で防犯パトロールを行っているところもある。
自治会で青パトでのパトロールを行う場合、回転灯の講習受講が必須だ。
また、青パトでのパトロールの責任の所在が不明確。
これらが解決されれば、自治会もパトロールに協力しやすい。

委員　：自家用車を青パトにする場合、自分で陸運局に行って登録しなくてはならない。講習会も現状年一回なので、講習会の回数を増やすなど、青パトの登録方法を緩和してほしい。

委員　：自治会で青パトを登録したいが、車両の登録が個人名でないとできない。
自治会の名義にしてもらえないか 。

事務局：防犯協会や自治会を含めて、今後の防犯対策を検討していきたい。

委員　：青パトの台数が少ない。

事務局：現在 3 台保有している。ニーズが高まれば浦安市で購入することも可能ではないかと考えている。

委員　：委託の防犯パトロールは高額。

事務局：平日は午後５時から午後 11 時まで、休日は午後２時から午後 11 時まで巡回している。

委員　：パトロールしている業者は、犯罪行為を見かけた場合、直接注意できるのか。

事務局：注意はできないが通報ができる。ただちに警察に通報するようお願いしている。

委員　：中町・新町は自治会の範囲が広くないので、パトロールで車は使用していないようだ。

（４）その他報告事項について

前回会議で議題に上がった防犯カメラ整備について、令和 8 年 3 月に「防犯カメラ整備方針」を策定したことを説明した。